

議 会 報 告 会 報 告 書

開催日時	平成26年10月10日(金) 19時00分～20時15分まで			
開催場所	土山駅前自治会館(土山駅前自治会)			
参加人数	29人 (男性12名、女性17名)			
班構成	2班 福原 隆泰、岡田 千賀子、神吉 史久、 木村 晴恵、藤原 秀策、松岡 光子、松下 嘉城			
役割分担	代表者	福原 隆泰	司会進行者	岡田 千賀子
	報告者	木村 晴恵	記録者	松岡 光子
報告内容	<input checked="" type="checkbox"/> 議会の活動状況 <input checked="" type="checkbox"/> 決算等の審議状況 <input checked="" type="checkbox"/> その他重要と思われる事項 <ul style="list-style-type: none"> ● 平成26年7月臨時会・9月定例会 ● 自治会からのテーマ「大規模災害に関する行政の取り組みについて」 (土山駅前地区の開発について) 			
報告に関する 質疑	(質疑)		(答弁)	
	Q 阿閑漁港埋立地の多目的広場とは何に使えるのか。		A 芝生の公園広場で、グラウンドゴルフ・散策できる外周園路ができ、健康遊具などを設置している。健康増進に利用できる施設。	
	Q 使用条件および使用許可は必要なのか。		A 使用許可申請は必要なく、誰でも使える。	
	Q オストメイト対応トイレとは何か。		A 大腸がんなどの方で排泄用に使用している装具を、洗浄するための設備のあるトイレである。 <input checked="" type="checkbox"/> 注 オストメイトとは、がんや事故などにより消化管や尿管が損なわれたため、腹部などに排泄のための開口部(ストーマ)を造設した人のこと。	
意見・提言等	(意見・提言等)		(対応)	
	土山駅前地区の開発について <ul style="list-style-type: none"> ● 町が示した案は、平成21年度にコンサルタントから提案のあった道路計画であり、医院から町有地までを用地買収すると聞 			

	<p>く。そのあとの道路伸長計画がない。生活道路等は地元で考えてほしいという。町として先に全体像を示してほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 狭あい（幅員4m未満の）道路の条例制定を考えてほしい。駅前だけでなく、他にも同じような所があり、一緒に考えてほしい。このままでは50年先も何も変わらない。議会として基本的な考えを聞かしてほしい。 ● 土地を提供するからには何か魅力あるアメを整備事業要綱の中に設けてほしい。例えば測量代は行政が持つとか。 <p>Q 地籍調査の説明の際、コンサルに200万円だせば調査を早くできると聞いたが、個人負担でやるべきものなのか、行政でやるべきものなのか。</p>	<p>狭あい道路のセットバックについて整備事業要綱を今年度中に制定するという回答を得ている。無償提供か買収かは別として、行政は研究していくところである。</p> <p>注 セットバックとは、原則として道路の中心線から水平距離2メートルを敷地境界線として敷地から道路の部分を切り取り敷地側に後退させること。</p> <p>A 行政の負担でやるもの。経費のうち国庫負担は50%、県と町の負担は各25%。さらに特別交付税措置の対象となり、実質的な町の負担は約5%で実施することが可能。住民の方に負担を求めることはない。</p>
<p>その他の 質疑</p>	<p>(質疑)</p> <p>Q 公民館へ設置する自動火災報知機への補助はあるのか。</p> <p>Q 避難場所が蓮池小学校になっている。阪神大震災の時、JRの遮断機がおりて通れない事態もあった。また津波にあうかもしれない南方面に避難することを</p>	<p>(答弁)</p> <p>A 床面積が300㎡を超える場合は設置が義務付け。それ以下は自治会の判断による。工事費が100万円を超える場合は、全額の6分の1を町が補助する。</p> <p>A 土山駅南町有地に防災公園ができることになっている。</p> <p>A 他地区でも川を超えて避難所が指定されていることから、隣接する加古川市や明石市の避難所</p>

	<p>議員はどのように考えているのか。ここからは平岡東小学校が近い。インフラ整備して土山駅前地区に緊急避難場所を作るか、行政間で協議して平岡東小に避難させてほしい。</p> <p>Q 平成26年7月12日の神戸新聞に、土山駅南町有地の土壌汚染などに関する損害賠償請求棄却の記事があった。その後は、どうなったのか。</p> <p>Q 避難所マップ（播磨町総合防災マップ）に、駅前自治会にAEDが設置されているのに印がついていない。町として何台設置するのか、計画はあるのか。</p> <p>Q 土山駅前で放火事件があった。駅前通りに防犯カメラが設置されていない。4台は必要と考える。県補助は全県で年間200か所認められており、公道等に限定する条件がある。当地区では私道が多く設置が困難。町独自で補助を考えてほしい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 狭隘道路などを含むまちづくりの計画は、地方創生の流れにのって兵庫県選出の国会議員などを通して国に働きかけ、インフラ整備の実施を望む。 	<p>を利用するのがいいのではないかと質問をした際、今後考えるという回答を得ている。その後の協議経過について、当局へ確認を申し入れたい。</p> <p>A 全員協議会で議会へ経過の説明があり、裁判費用の予算内で控訴するという説明であった。</p> <p>A 昨年、自主的に自治会が一気に設置したのでまだカレンダーの裏面に表記している避難所マップに載っていない。何台置かねばならないという計画はない。</p> <p>注 公共施設での設置状況は、平成26年10月時点で36台。 (駅前自治会が最新)</p> <p>A 町独自の補助基準など、防犯カメラ設置に取り組む必要があると考える。</p> <p>幹線道路には下水道・上水道の敷設替えなど、インフラ整備を行った。ただし、私道については同意が得られず実施できていない。</p>
備 考		